

# 「大腿骨頸部骨折」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 ( 有 ) ・ 無 )

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

| 経過                    | 入院～手術前々日   | 手術前日                    | 手術日  | 手術後1日目  | 手術後2日目                | 手術後3～5日目                                       | 手術後6～13日目                                    | 手術後14～16日目  |
|-----------------------|--|-------------------------|--|---|-----------------------|--|--|---|
| 治療について<br>(手術日・退院日など) |  |                         | 患者様の状態により、日時が早くなったり、遅くなったりすることがあります。   |   |                       |  |  | 午前中に退院できます。<br>(患者様の状態により日時がずれることがあります)   |
| 安静度<br>リハビリについて       | ベッド上安静にしてください。痛くなればベッドギヤッチアップ可能です。ベッドの上で両腕と骨折していない足のトレーニングをします。<br>                     |                         | ベッド上安静で横を向いたり、ベッドギヤッチアップはできません。  | リハビリ再開ベッドギヤッチアップできます。<br>車いすになります。<br>手術した足を下にして横には向けません。   |                       | 車イスになります。<br>少しずつ体重をかけ、立ち上がりや歩行など各人に合わせて練習します。 | 手術した足を下にして横を向くことができます。                       | 退院後の生活を設定したリハビリ訓練をします。<br>       |
| 食事について                | 全粥食になります。<br>   | 午後9時以降は食べられません。水分は摂れます。 | 午前0時より食べたり飲んだりできません。<br>   | 朝から全粥食になります。<br> |                       |  |  |   |
| 薬剤について<br>(点滴・内服など)   | 栄養状態により点滴をする場合もあります。痛み止めの薬を飲みます。今まで内服していたお薬は、医師の指示により続けます。入院日に薬剤師から薬の内容について説明があります。<br> |                         | 手術後、状態により輸血します。化膿止めの点滴をします。  | 痛み止めの薬を飲みます。  | 薬剤師から薬の内容について説明があります。 |  | 痛みの程度により痛み止めの薬を終了します。<br>状態により化膿止めの点滴を終了します。 | 薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。<br> |
| 検査について                | 採血とレントゲンの検査があります。(足の付け根から採血をする場合があります)   |                         | 手術後に手術した部分のレントゲンをとります。   | 採血をします。   |                       | 喉の細菌検査をします。                                    | 手術した部分のレントゲンをとります。                           |   |
| 処置について<br>(ガーゼの交換など)  | 骨折しているところを氷枕で冷やします。  |                         | 手術後に三角枕を使用します。手術後の状態によりフットポンプを使用します。手術後に酸素吸入をします。患者様の状態によりますが時間がきたらはずします。<br> | 三角枕、フットポンプははずします。ベッドの上にいる時は、足の間に普通の枕をはさみます。   |                       |  |  |   |
| 清潔について<br>(シャワー・入浴など) | 看護師が蒸しタオルで体を拭きます。  | 入浴します。                  |  | 看護師が蒸しタオルで体を拭きます。   |                       |  | 傷の状態により、入浴ができます。                             |   |
| 排泄について                | ベッド上での排泄となりますので、尿器または便器を使用します。<br>状態により尿をだすための管を入れます。  |                         | 手術後、尿管を入れます。   | 状態により尿管を抜き、車いすでトイレに行きます。  |                       |  |  |   |
| 患者さん及びご家族への説明         | 医師から手術について説明があります。<br>医師からソーシャルワーカーについて説明があります。<br>                                   |                         | 医師から手術後の説明があります。<br>その後ソーシャルワーカーと退院後の相談があります。<br>                             |   |                       |  |  |   |

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。

